

I 目的と内容

日本語教育学会秋季大会、支部集会における以下の①、②、③の内容について「交流ひろば」の出展者を募集します。「交流ひろば」への出展は、審査を経た「発表」ではありません。

「交流ひろば」は、出展者からの一方的な説明を行う発表ではありません。出展者と参加者との活発な交流を通して、日本語教育とその関連領域について情報・意見の共有および同じ興味や問題意識を持つ者同士のネットワーク作りを目的としています。

① 教育実践の紹介・共有

- ・教室等の教育現場での実践の試みを実演・紹介し、参加者と意見交換、議論を行う。
- ・教材やリソース（紙媒体の教材、コーパス、データベース、学習環境システムなどの開発等）を作成者、開発者自身が展示・実演・紹介し、参加者と意見交換、議論を行う。

※開発段階の教材やリソースの経過報告でも応募可能です。また、市販教材の新たな利用方法の提案等でも応募可能です。ただし、市販教材や市販予定教材については、その著者、出版社等が出展を行うことはできません。

② 研究の紹介・共有

- ・出展者が行っている研究内容について紹介し、参加者と意見交換、議論を行う。
- ※萌芽的な研究やこれから始めようとする研究の構想発表でも応募可能です。

③ 交流活動の紹介・共有

- ・出展者が行っている交流活動（例えば、留学生と日本人学生の交流活動、外国人と地域の人々の交流活動など）について紹介し、参加者と意見交換、情報共有を行う。

注) ①、②、③のいずれも、以下の内容を含む出展は認められません。応募書類提出時には、以下の事項に該当しないことを確認しチェックシートに記入の上、応募してください。

- ・上記の【I 目的と内容】に沿わない出展。
- ・下記の【III 出展形態】に沿わない出展。
- ・大きな音が出る等、他の出展者や参加者にとって迷惑となる出展。
- ・参加者からのデータ収集が目的とみえる出展。
- ・出展者からの一方的な説明のみを行うための出展。
- ・営利を目的とした出展や市販教材および市販予定教材の宣伝や販売促進を目的とした出

展

※なお、支部活動の企画として「著者による教材紹介」や「出版社による教材展示」等を企画し、応募することは可能です。詳しくは「支部活動企画」応募要領をご参照ください。

Ⅱ 応募資格

会員、非会員のいずれも応募可です。ただし、同一の内容を同時期に「交流ひろば」と「発表」（口頭発表・ポスター発表・パネルセッション）に応募することはできません。また、一人の出展者が、同一の大会・支部集会で2件以上の「交流ひろば」の出展の筆頭者（単独での出展を含む）となることはできません。

※ 出展者の全員が大会・支部集會に参加し、所定の期日までに事前参加登録を行い、当日、参加費を支払うことが必要です。事前参加登録および参加費の支払いがない場合には、出展を取り消す場合があります。

※ 同時期の「交流ひろば」と「発表」とは、以下の期間となります。

第一期 4月～6月開催支部集會

第二期 7月～9月開催支部集會

第三期 10月～12月開催支部集會・秋季大会

第四期 1月～3月開催支部集會

Ⅲ 出展形態

「交流ひろば」の出展形態は、展示面1、机1、専有スペース20㎡程度を基本とするブース型です（ただし、会場によってスペースに制限があります。それぞれの会場の条件は、出展決定後に詳細を連絡します）。ブース内でポスターの掲示、教材やリソースの展示、資料配布、実演、パソコンなどを利用したデモンストレーション等を行うことが可能です。

Ⅳ 出展時間

90分とします。

Ⅴ 応募受付期間

第一期 11月16日～2月15日(4月～6月開催支部集會)

第二期 2月16日～5月15日(7月～9月開催支部集會)

第三期 5月16日～8月15日(10～12月開催支部集會・秋季大会)

第四期 8月16日～11月15日(1月～3月開催支部集會)

※ただし、土日祝祭日にあたる場合は、その次の最初の平日を締切日とします。

※受付はE-mailに限ります。締切日の17:00（日本時間）必着でE-mailで提出してください。書類の確認を経て受理いたします。応募締め切りの翌日までに担当係から受理等の連

絡がない場合には、事務局へお電話でご確認をお願いいたします。

VI 応募方法

以下の必要事項を記入の上、E-mail で提出してください。作成に当たっては、学会ホームページから書式をダウンロードして使用してください。

1) 様式(A)「交流ひろば」出展申込書 書式に従って、①～⑤をご記入ください。

① 出展者情報

- ・出展者全員の情報

氏名（ふりがな）/所属/身分/（会員の場合は会員番号・非会員の場合は非会員と記入）

- ・代表出展者の氏名、住所、電話番号、Fax 番号、E-mail

※出展者とは、所定の期日までに事前参加登録を完了し、参加費を支払った上で「交流ひろば」に参加する人を指します。教材の共同作成者や共同研究者で当日参加しない人は出展者になることはできませんので、ご注意ください。

② 題目（副題含む）

③ 出展場所に関する希望

※同じ募集期間内に同じ内容で複数の大会・支部集会の「交流ひろば」に出展してもかまいません。出展希望の大会・支部集会を記入してください（複数記入可。「II 応募資格」の条件を参照のこと）。ただし、同一書類で申し込めるのは、「同じ内容・同じ出展者」の場合です。同じ内容で、代表出展者の変更や出展者の変更がある場合には、出展ごとに申込書を作成してください。

※同じ内容で過去に出展している場合は、その出展の場所、年を記載してください。複数記入の場合は、出展数のバランスおよび出展の内容を考慮の上、出展する支部集会を支部活動委員会が指定することがあります。

④ 出展形態についての希望

- ・ポスター等の掲示・机・椅子・電源等の使用希望
- ・使用機器（持参）の希望
- ・資料配布の希望（印刷、配布、終了後の回収は各自の責任において行う）

※使用機器・資料配布の希望については、申請後に出展者の都合で変更することはできません。

⑤ Web 事前掲載用紹介文

- ・150 字程度で次の内容を収めたもの。

出展の概要、アピールしたい点、情報の共有やネットワーク作りをしたい方への呼びかけを「です・ます」のスタイルでご記入ください。

2) 様式(B)「交流ひろば」出展概要 書式に従って、①、②をA4サイズ1枚以内でご記

入ください。

① 代表出展者氏名・題目（副題含む）

② 出展内容の概要

※概要は必ず以下の指定フォーマットで作成してください。

※概要には、「教育実践の紹介・共有」の場合には、教育の目的、対象、所要時間、実践の内容などの詳細を、「研究の紹介・共有」の場合には、研究の目的、方法、結果などの情報を記載するとともに、いずれの場合も、参加者とどのような点について意見交換、議論を行うか、その方法についても記載してください。

3) 様式(C)「交流ひろば」応募前チェックシート

VII 使用言語

日本語とします。

VIII 出展の決定

出展内容に関して、「I 目的と内容」が遵守されているかどうかを支部活動委員会で確認して出展の可否を決定します。結果は締切後1ヶ月以内に応募者にE-mailでお知らせします。応募多数の場合にはお断りすることがあります。なお、「交流ひろば」では多様な参加者の拡充と交流の推進を目的とするため、「発表」としての審査は行いません。

IX その他

- ・大会・支部集会のプログラムには題目と出展者の氏名、所属先のみを掲載します。
- ・出展の決定後、応募時の届出に関して出展希望者側からの変更希望は受け付けません。
- ・急病など、やむを得ない事情で出展が困難になった場合は、速やかに事務局に連絡してください。

【問い合わせ・申し込み】

日本語教育学会事務局支部活動委員会

101-0065

東京都千代田区西神田 2-4-1 東方学会新館 2F

電話：03-3262-4291（日本国外から+81-3-3262-4291）

Fax：03-5216-7552（日本国外から+81-3-3262-4291）

E-mail：shibu@nkg.or.jp（支部活動委員会専用）

公益社団法人日本語教育学会 支部活動委員会（2017.11.16版）